NII金融スマートデータ研究センター・シンポジウム



~withコロナ時代のフィンテックにおける情報の利活用の可能性~ 2020.12.14 (Mon) 13:00~18:00 オンライン開催 (参加費無料)

13:00~13:05

開会挨拶/協賛挨拶



喜連川 優 (国立情報学研究所 所長 金融スマートデータ研究センター長)



研究成果報告



宮尾 祐介(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 副センター長・ 東京大学大学院情報理工学系研究科 教授) 『金融関連情報の効率的な収集のための 自然言語処理技術』



佐藤 真一(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 教授) 『(画像認識)衛星画像解析による 経済活動センシングに向けて』



松下 隆史 (三井住友DSアセットマネジメント・会長)



水野 貴之(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 准教授) 『 (統計、機械学習) 多様な時系列データを組み合わせる ことよる価値の創出』



宇野 毅明(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 教授) 『(自然言語処理実用) ニュース記事の形質分析による 投資家への情報提供手法構築のための基礎調査』

14:35~16:45

特別講演:『withコロナ時代のフィンテック』



岩下 直行(京都大学公共政策大学院 教授・ 国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 客員教授) 『withコロナ時代のフィンテックとは』



副島 豊 (日本銀行FinTechセンター長) 『情報ビークルとしてのマネー』



松尾 元信 (金融庁 証券取引等監視委員会 事務局長) 『金融庁のデジタル推進施策』



(東京大学大学院経済学研究科 教授・ 東京大学連携研究機構 不動産イノベーション研究センター長) 『情報の利活用は金融システムにどう影響を与えるか』



翁 百合 (株式会社日本総合研究所 理事長) 『オープンバンキングを巡る最近の動向と今後の課題』



喜連川 優 (国立情報学研究所長・ 金融スマートデータ研究センター長) 『withコロナ時代のフィンテックにおける情報の利活用の可能性』

16:45~17:55

パネルディスカッション『withコロナ時代のフィンテックにおける情報の利活用の可能性』

柳川 範之

■モデレーター:

喜連川優(国立情報学研究所長・金融スマートデータ研究センター長)

■パネラー:

岩下 直行 (京都大学公共政策大学院 教授・国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 客員教授)

翁 百合 (日本総合研究所理事長)

副島豊 (日本銀行FinTechセンター長) 松尾 元信(金融庁 証券取引等監視委員会事務局長)

渡辺 一男(三井住友DSアセットマネジメント執行役員/ 国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 産学連携研究員)

17:55~18:00

閉会挨拶

TBD(経済産業研究所)

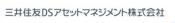
■参加登録(参加登録した方には、オンラインの接続情報をお送りいたします.) https://reg.nii.ac.jp/m?f=728

※ 都合によりプログラム内容・講演順などが変更となる場合がございます.

共催:RIETI

独立行政法人経済産業研究所





NII金融スマートデータ研究センター・シンポジウム



~withコロナ時代のフィンテックにおける情報の利活用の可能性~2020.12.14 (Mon) 13:00~18:00 オンライン開催 (参加費無料)

13:00-13:05	開会挨拶:喜連川 優(国立情報学研究所長・金融スマートデータ研究センター長)
15.00 15.05	協賛挨拶:松下 隆史(三井住友DSアセットマネジメント・会長)
研究成果報告	励兵沃汐・位 陸文 (二斤丘及D5) ピグトマネングント・ 玄良/
13:05-13:30	宮尾 祐介(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 副センター長・
15.05-15.50	古た 竹川 (国立情報学研究所) 並続入く 「「グーク研究とグラー 聞とグラー段 ************************************
	末水パチパチが開報性エチボが光行 教授/ 『金融関連情報の効率的な収集のための自然言語処理技術』
13:30-13:55	小野 貴之(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 准教授)
15.50-15.55	『(統計、機械学習)多様な時系列データを組み合わせることよる価値の創出』
13:55-14:10	『(桃町、焼棚子首)多様な時末列)「夕を組の石がどることよる価値の創出』 佐藤 真一(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 教授)
15.55-14.10	(画像認識) 衛星画像解析による経済活動センシングに向けて』
14:10-14:25	『、(四家心臓) 開生画家呼がによる柱が出勤とクラクに同かて』 成果報告4: 宇野 毅明(国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 教授)
14.10-14.23	パスキャロ4. チョア 教明 (国立情報手前元所 金融へ V ー V) ーラ 前元 ピンラー 教政 『(自然言語処理実用)ニュース記事の形質分析による投資家への情報提供手法構築のための基礎調査』
14:25-14:35	「日然言品が年天用
	^{体恩} ithコロナ時代のフィンテック』
村別再演:『Wi 14:35-14:45	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
14:35-14:45	
	(京都大学公共政策大学院 教授・国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 客員教授)
14.55 15.15	『withコロナ時代のフィンテックとは』 松尾 元信(金融庁 証券取引等監視委員会 事務局長)
14:55-15:15	仏尾 兀信(玉鷹) 証分取り等監視安良云 事務局長) 『金融庁のデジタル推進施策』
15:15-15:45	『金融プのデンタル推進ル表』 副島 豊(日本銀行FinTechセンター長)
15:15-15:45	副島 豆(口本銀1 Fin Tech ピンター長) 『情報ビークルとしてのマネー』
15:45-16:05	『情報と一クルとしてのマホー』 柳川 範之(東京大学大学院経済学研究科 教授・
15.45-10.05	東京大学連携研究機構不動産イノベーション研究センター長)
	本が八子達透明が成場 不動産 イン・ベーンコン明光 ピンター 及/ 『情報の利活用は金融システムにどう影響を与えるか』
16:05-16:25	新百合(株式会社日本総合研究所 理事長)
10.05 10.25	『オープンバンキングを巡る最近の動向と今後の課題』
16:25-16:45	喜連川 優(国立情報学研究所長・金融スマートデータ研究センター長)
10.25 10.45	富速用後、国立情報子がが成り返りである。 『withコロナ時代のフィンテックにおける情報の利活用の可能性』
16:45-17:55	パネルディスカッション『withコロナ時代のフィンテックにおける情報の利活用の可能性』
	■モデレーター:
	喜連川 優(国立情報学研究所長・金融スマートデータ研究センター長)
	■パネラー:
	岩下 直行(京都大学公共政策大学院 教授・国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 客員教授)
	翁 百合 (日本総合研究所理事長)
	副島 豊 (日本銀行FinTechセンター長)
	松尾 元信(金融庁 証券取引等監視委員会事務局長)
	渡辺 一男(三井住友DSアセットマネジメント執行役員/
	国立情報学研究所 金融スマートデータ研究センター 産学連携研究員)
17:55-18:00	閉会挨拶:TBD

■参加登録(参加登録した方には、オンラインの接続情報をお送りいたします.) https://reg.nii.ac.jp/m?f=728

※ 都合によりプログラム内容・講演順などが変更となる場合がございます.

共催: RIETI 独立行i

協賛:

